



こどもの国から

春号



戸田市立自然の家屋上から見た日の出



リレー連載：ふるさと戸田自慢



私の戸田自慢は「上戸田氷川神社」です。

東町町会 町会長
こどもの国運営委員 市川悦夫

上戸田氷川神社（上戸田3-20-11）の創立は、創立1382年（永徳2年）と伝えられております。旧上戸田村の守神様として地元の氏子たちによって守られてきましたが、現在は上戸田10町会の町会長らによってお世話をしております。祭神は「スサノオノミコト」で現在のボートコース下流の水門の南側にあった道祖神社、山王社、稲荷社、羽黒社を明治40年に合祀して現在に至っております。境内には1798年（寛政10年）の銘がある大鳥居、1673年（延宝元年）造立の市内で最も古い庚申塔（こうしんとう）、昔、若者達が力自慢をした力石（大磐石は、全国で四石ある内の一石）などがあります。現在、神社の催物として夏のお祓え、夏祭り、奉納演芸大会、七五三、初詣などを行っております。ちなみに、令和2年初詣は約6,000人もの参拝者がありました。



自然科学への取り組み

こどもの国では小さな赤ちゃんから高校生、保護者の方々を対象にした様々な講座や、多くの地域の皆様に参加・ご協力頂いているイベントを開催しています。今回は、子供たちの感性を育む自然科学への取り組みをご紹介します。

天体関連講座・イベント

- 天文学教室
- 天体観望会
- 天体観測会
- 特設プラネタリウム



こどもの国



旧 こどもの国

現在のこどもの国は2017年4月にリニューアルオープンした新しい施設です。1974年5月5日 児童館オープン当時は、プラネタリウムと望遠鏡を備えており、「すいかドーム」の愛称で長い間親しまれていた歴史があります。当時から活動されている戸田天文同好会に参画を頂き、夢と神秘に満ち溢れた宇宙や星の研究や観察を通して、子供たちの健やかな成長を願っています。

天文学教室（年間5回開催）

- 宇宙や自然に関する興味を喚起し、物事を探求していく楽しさを提案



天体観望会（年間5回開催）

- こどもの国から見える季節ごとの星空を観察し、宇宙のロマンを満喫



戸田天文同好会：1978年4月にこどもの国の天文教室の卒業生によって発足。ハレー彗星の翌年に一般募集を開始し、現在約40名の会員が活動中。

自然科学への取り組み

天体観測会：12月14日（土）～15日（日）

第44回天体観測会を開催しました。総勢38名、標高1,100m 長野県中部の戸田市立少年自然の家で、透き通った夜空のもと、冬の星座を満喫しました。

天体観測会のテーマ

- 大自然との触れ合い/宇宙の神秘を実感
- 新しいことへのチャレンジ/新しい友達との出会い
- 一人一人の自立支援・感性豊かな成長への貢献

戸田市役所

1日目

山梨県立科学館



集合/解散

そば処おっこと亭



科学実験



天体観測



そば打ち



2日目



食事の様子



天体学習

少年自然の家

●参加者の声

- ・望遠鏡の中で目の前に星が見えた。
- ・肉眼でたくさんの流れ星を発見した。
- ・自分で打ったそばがおいしかった。
- ・今までで一番たくさんそばを食べた。
- ・宇宙についてもっと知りたくなった。
- ・友達がいっぱいできた。

イルミネーション点灯式

イルミネーション点灯式：12月1日（土）16:30～

こどもの国地域イルミネーション点灯式を行いました。天候が心配される中、地域の方を中心に約2,000人にご参加頂きました。菅原戸田市長から冬の風物詩として地域の防犯/景観の向上への貢献をご評価頂きました。合唱団/ハンドベルの聖なる音楽が響き、ドレンジャー登場後、「花」をテーマに飾られた電球が子どもたちの夢が溢れる未来へつながるように街並みを明るく灯しています。



菅原文仁戸田市長



主催者にご来賓の皆様

点灯前の様子



戸田児童合唱団



点灯！



正面玄関



芝生広場

こどもの国地域イルミネーション：戸田公園駅から中央通りエリアを中心に、戸田中央総合病院や商店、企業、個人からなるイルミネーションの会が運営